

おおさかし だ かた 大阪市の ごみの 出し方

ごみは わけて なかが み見える ふくろに いれて だします。



ごみの ことで わからないときは、でんわ電話を かけて ください。

☎ : 06 - 6552 - 0901

だ じかん ひ ごみを 出す時間 と 出す日

あさ朝 9時までに き決まっている ばしょ場所に だします。

よる(夜に だしたら だめです!! どうぶつ動物が、た食べ物 ものを さがします。)

ごみを だ出す日は、でんわ電話で き聞いて ください。

☎ : 06 - 6552 - 0901



ごみの かたわけ方

しげん資源ごみ (しゅうかん1週間に かい1回です。)

ようきほうそう容器包装プラスチック (しゅうかん1週間に かい1回です。)

こし古紙、いるい衣類 (しゅうかん1週間に かい1回です。)

ふつう普通ごみ (しゅうかん1週間に かい2回です。)

そだい粗大ごみ

おおさかし あつ大阪市の 集めない ごみ

しげん
資源ごみ

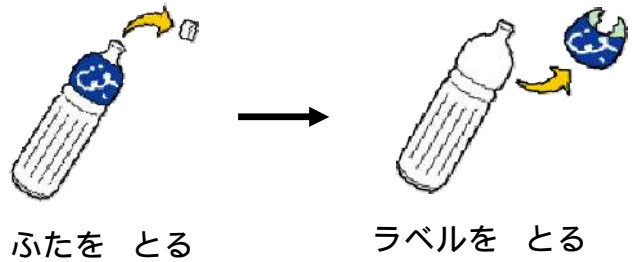
しげん
・資源ごみ：びん、ペットボトル、

きんぞく
金属でできた物(缶、やかん、鍋など)



しげん
『資源ごみ』を出すときの注意！！

「ペットボトル」は
ふたと ラベルを とります。



あら
洗ってから だ
出します。



「スプレー缶」、「ガスの缶」を出すとき

つか
使いきってから あな
穴をあけずに だ
出してください。

しげん
資源ごみとは べつ
別の なか
中が み
見える ぶくろ
袋に い
入れてください。




しげん
「資源ごみ」で出します。

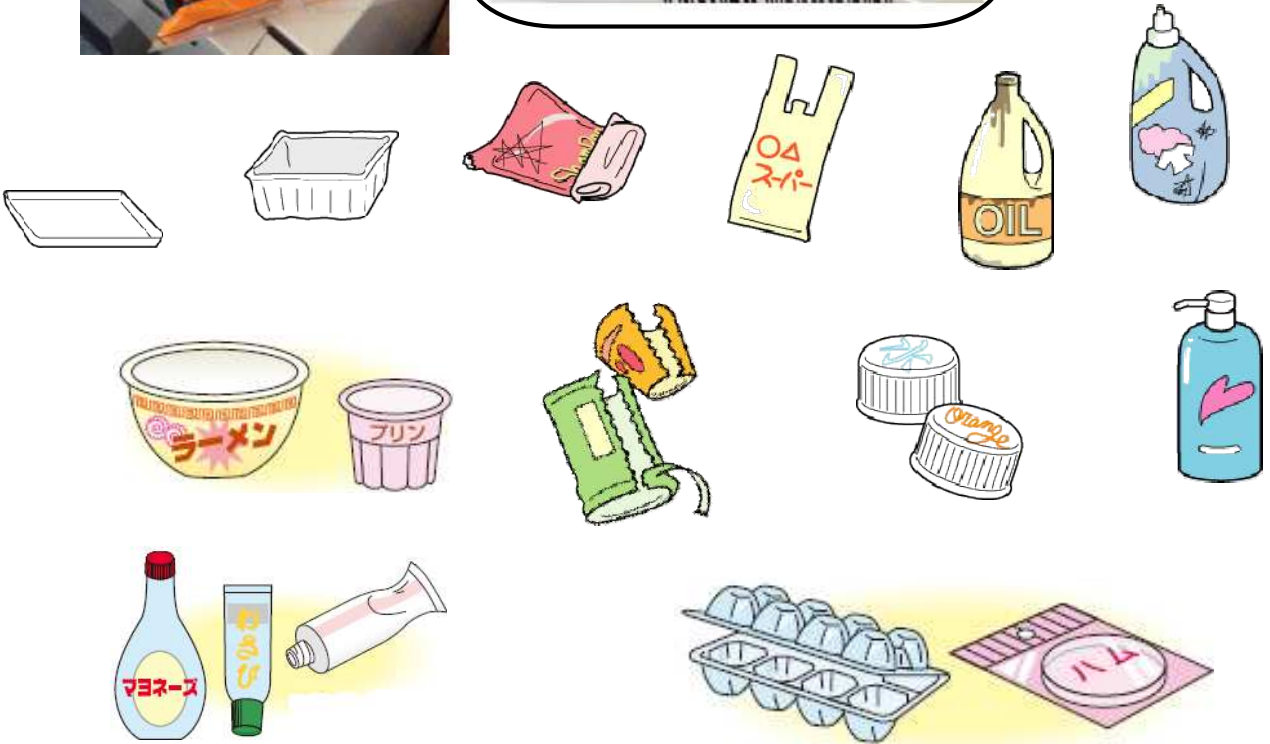
ふた ラベル
は、「ようきほうそう
容器包装プラスチック」で だ
出します。



ペットボトルには、PET の え
絵が あります。

ようきほうそう
容器包装プラスチック

ようきほうそう
・「容器包装プラスチック」には、の絵があります。



ようきほうそう
『容器包装プラスチック』を ^だ出すときの ^{ちゅうい}注意！！

なか ^{もの}物が ^{のこ}残っているときは、^{つか}使いきってから ^だ出します。

よごれているときは、

^{あら}洗ってから ^だ出します。



^{あら}洗う → ^だ出す

(^{しょっき}食器を ^{あら}洗ったあとに ^{のこ}残っている水を ^{みず}使しましょう。)

^{あら}洗っても よごれが とれないものは、「^{ふつう}普通ごみ」で ^だ出します。

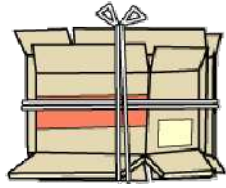
こし いるい
古紙、衣類

から の種類に わけて だ 出して ください。

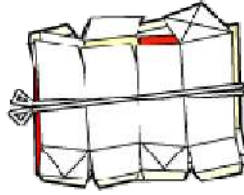
こし かみ
・古紙 (いらなくなった 紙)



しんぶん おりこみ
新聞・折込チラシ



だん
段ボール



かみ
紙パック



ざっし
雑誌



た かみ
その他の紙

いるい ふく
・衣類 (いらなくなった 服)



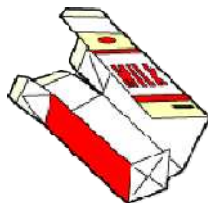
いるい
衣類

こし いるい だ ちゅうい
『古紙』『衣類』を 出すときの 注意！！

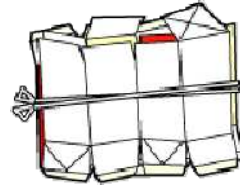
かみ だ
「紙パック」を 出すとき



あらう
洗う



ひら かわ
開いて 乾かす



むす
結ぶ

だ
出す

た かみ だ
「その他の紙 (紙の箱 紙の袋 コピーの紙 など)」を 出すとき



あつ
集める



ふくろ い
袋に 入れる

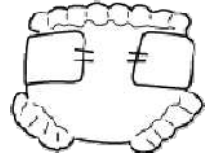
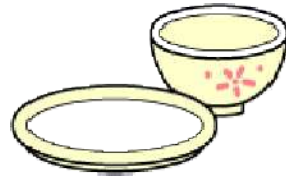
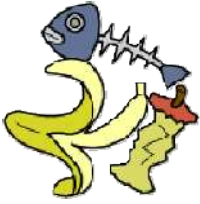
だ
出す

いるい だ
衣類 (いらなくなった 服) は せんたく かわ なが み だ
洗濯して 乾かしてから 中が見える 袋

い だ
に入れて 出して ください。

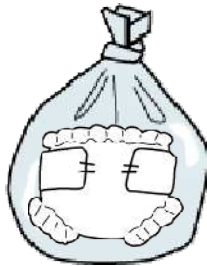
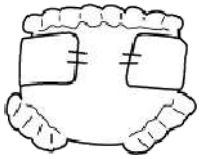
よごれている ときは、「普通ごみ」で だ
出します。

ふつう
普通ごみ



ふつう 『普通ごみ』を 出すときの ちゅうい 注意！！

「おむつ」を 出すとき



出す

うんちを トイレに すててから 袋に 入れる

われたものを 出すとき (けがに 気を付けて ください。)



われたもの



かみ紙で つつ 包む

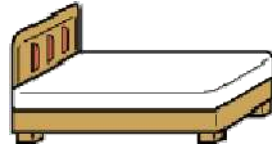
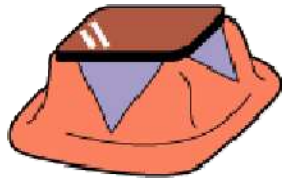
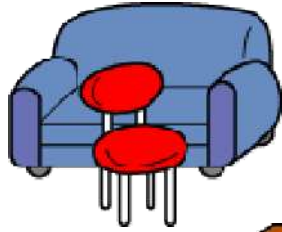


きけん と 書く



出す

そだい
粗大ごみ



そだい
『粗大ごみ』を だ
出す とき

たてよこ ^{たか}高さ ^{えん}円の ^{ちよっけい}直径 のうち ^{いちばんなが}一番長いところが 30センチメートルより
^{なが}長いもの または 1メートルより長い ^{なが}棒の ^{ぼう}形 ^{かたち}のもの。

、 、 、 、 のことを してください。

そだい ^{しゅうしゅううけつけ}粗大ごみ 収集 受付センター」に ^{でんわ}電話を する。

または、ホームページ「^{そだい}粗大ごみ ^{しゅうしゅううけつけ}収集 受付システム」を ^{ひら}開く。

^{でんわ}電話で ^{つた}伝えること、ホームページに ^か書くこと。

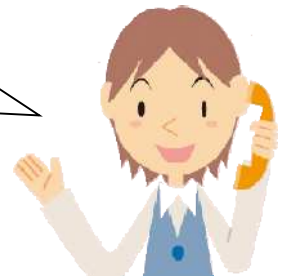
す
「住んでいるところ」

^{でんわばんごう}
「電話番号」

^だもの ^{おお}
「出す物の 大きさ」

^{なまえ}
「名前」

^だもの
「出す物」



☎ : 0120 - 79 - 0053 (^{けいたいでんわ}携帯電話からは つながりません)

☎ : 0570 - 07 - 0053 (^{おおさかしな}大阪市内エリアへの ^{つうわりょうきん}通話料 ^{ひつよう}金が必要 です)

^{ごぜん}午前 9時 から ^{ごご}午後 5時 まで。 (^{にちようび}日曜日は ^{やす}お休み です。)

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (^{じかん}24時間、 ^{にち}365日、いつでも)

でんわ き
電話で 聞くこと。

「ごみを 出す日」 「番号」

そだい しょりてすりょうけん だ けん ひつよう かね
「粗大ごみ処理手数料券【ごみを 出すための 券】に 必要な お金」

【ごみを 出すための 券】を 買いに 行く。

ひつよう かね だ もの ちが
必要な お金が、出す物で 違います。

【ごみを 出すための 券】を 売っているところには、絵が あります。

ゆうびんきょく
(郵便局、コンビニ、スーパーマーケットなど)



【ごみを 出すための 券】に なまえ または ばんごう を 書く。



み 見える ところに は 貼ります。



ごみを 出す日の 朝 9時までに ごみを 出す。

そだい だ かなら
『粗大ごみ』を 出すときは、必ず か のことをしてください！！

でんわ
電話

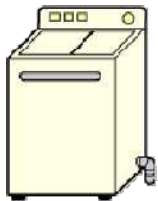
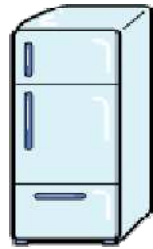
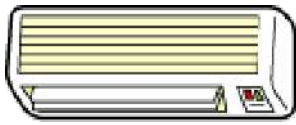
☎ : 0120-79-0053 (携帯電話からは つながりません)

☎ : 0570-07-0053 (おおさかしない つうわりょうきん ひつよう
(大阪市内エリアへの通話料金が 必要です))

ホームページを ひら 開く

HP : <https://s-kantan.com/kankyo-osaka-u/> (じかん にち
(24時間、365日、いつでも))

おおさかし
大阪市が あつめない ごみ



か 買った お店の ひと みに 聞いて ください。

つく おおさかし かんきょうきょく
作ったところ：大阪市 環境局

じゅうしょ おおさかし あべのく あべのすじ かい
住所：大阪市 阿倍野区 阿倍野筋 1 - 5 - 1 あべのルシアス 13階

でんわばんごう
電話番号：06 6630 3121

ばんごう
ファックス番号：06 6630 3580

ごみの イラストの 多くは、おお けいざいさんぎょうしょう せいさく
「経済産業省 3R政策」の ホームページから

つか
使っています。 <http://www.meti.go.jp/policy/recycle/index.html>